

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



江戸扇子 松井 宏

Hiroshi Matsui

「江戸扇子」は、江戸の町人文化から生まれた“扇”です。扇いで涼をとるためだけでなく、舞扇・飾扇・茶扇など、様々な場面で使われています。煌びやかな「京扇子」と比べ、骨の数が少なく折り幅が広い“粋”でシンプルな形状が特徴で、全ての製作工程を1人の職人が行います。松井氏は、今では都内にわずか数人となった貴重な江戸扇子職人の一人です。

2017年度 新作紹介

(※価格記載作品は「[えどコレ!](#)」にて順次販売予定)

日の丸「椿」「朝顔」「梅」



江戸扇子 3,500円(税込)
デザイン: 女子美術大学 木田 華子

椿 春のうてな



江戸扇子 3,500円(税込)
デザイン: 女子美術大学 木田 華子

うろこ日和



江戸扇子 3,500円(税込)
デザイン: 女子美術大学 清水 穂子

Kasane-かさね-



江戸扇子 3,500円(税込)
デザイン: 女子美術大学 清水 穂子

線香花火



江戸扇子 3,500 円 (税込)
デザイン：女子美術大学 永井 遥菜

七宝柄



江戸扇子 3,500 円 (税込)
デザイン：女子美術大学 永井 遥菜

舞桜



江戸扇子 3,500 円 (税込)
デザイン：女子美術大学 林 茉利奈

金柑



江戸扇子 3,500 円 (税込)
デザイン：女子美術大学 山川 裕花理